事務局便り

第１０３号（令和５年６月）

【英霊に敬意を！日本に誇りを！】

近畿偕行会

巻頭言

５月８日武漢ウィールスも５種扱いとなり、災禍を乗り越えたという所でしょうか？　だらだらと続いた自衛隊による大規模接種活動（災害派遣）もやっと終わりました。本当にご苦労様でした。
慰霊行事の昭和殉難者法務死法要並びに総会も滞りなく実施する事が出来ました。
今期は鬱陶しい梅雨と猛暑が予想される夏を迎える時期、健康に留意して乗り切りましょう！！
（加賀本）

案内事項

令和５年度第２回理事会

令和５年度第２回理事会を７月２０日（木）１６００～１７００で開催を予定しております。
理事の方には、別途ご連絡申し上げます。
なお、その後１８００からは歴史研究会を実施します。
担当　熊谷

６月度・７月度歴史研究会

令和５年６月・７月度の歴史研究会は、以下で予定します。
何方でも参加できます。志のある方をお誘い下さい。
また、ライフワーク等の研究発表の場としても大いにご活用下さい。
場所は、神戸大学凌霜クラブ(06-6345-1150)
大阪駅前第１ビル 11 階南側です。
講義・ディスカッション後、軽食懇親会を実施します。
多くの方のご参加をお待ちしております。参加を希望される方は、食事準備の都合もありますので、４日前までに加賀本までご連絡ください。
必要費用は、軽食会食費代で３０００円程度です。
担当　加賀本
℡：072-785-8954　携帯 090-1241-8877
Mail：akio@room.ocn.ne.jp

６月度

日時：６月２２日(木)　１８～２０時

内容：『「「アメリカ」の終わり」〝忘れられたアメリカ人“のこころの声を聞け』です。
田川顧問に担当して頂きます。
著者は在米企業経営者山中泉氏です。
メディアで報道されない「分断されたアメリカ」を在米３０年の著者がリアルに現地リポートする驚愕のノンフィクションです。
アメリカ大統領選挙は混迷を極めるが、その陰には「忘れられたアメリカ人」と呼ばれる人々が多数存在した。彼らの声は表立ってメディアで取り上げられることはない。
自分たちの主張を「大きな声」で行なうアメリカの圧力団体や政治的組織などにも属さない。
アメリカで時々の政権や社会から取り残され、忘れられたように見える人々の「自由」と「民主主義」は、日に日に巨大化を続ける民主党勢力に、ことごとく奪われている。
著者は 30 数年、米国の中西部シカゴの郊外やニューヨークなどに住み、家族をもち、生活し、ビジネスをしてきた人物である。
2020 年にコロナ禍が起こり、全米規模のロックダウンが敷かれると、ワーキングクラス、とくに貧困層の人たちを直撃することになった。その中で、2020 年全米で荒れ狂った人種差別反対を旗頭にして、暴動、略奪、放火が大都市を中心に頻繁に起きた。その影にはメディアではまったく取り上げられてこなかった大勢の犠牲者がいる。その姿を活写している。最も関係の深い米国の現実の姿。
大いにディスカッションしましょう

７月度

日時：７月２０日(木)　１８～２０時

内容：『BLACK OUT』です。

田川顧問に担当して頂きます。

BLACKOUT　アメリカ黒人による〝民主党の新たな奴隷農場″からの独立宣言：キャンディス・オーエンズ著、我那覇真子訳、方丈社、2022 年４月 28 日版

これは、米国政治のキャスティング・ヴォートを握る黒人たちに突きつけられた「保守」からの革命の書だ！「差別されている！」といくら泣き叫ぼうと、自分の未来は変えられない。

米・民主党からエサを与えられ、尻尾を振って投票する「奴隷農場(プランテーション)」から抜け出して(ブラックアウト)、自分の能力と可能性に気づき、本当の自由を手に入れよ、と呼びかける衝撃的な内容、「新たな奴隷制」からの解放を訴える圧巻の独立宣言です。

ブラックアウトがなされた後、アメリカはもう一度復活する!!

あなたの知らない「本当のアメリカ」、そして「アメリカが正義と力(パワー)を回復するために進むべき道」がここに示されています。

これを知らずして今後の日米関係は一切語れない。

大いにディスカッションしましょう

担当　加賀本

令和５度会費納入のお願い

会費は、近畿偕行会を維持し、活動を円滑かつ効果的に運営するための軍資金です。

本年度会費未納の方は、当会の財政的窮乏をご明察の上、１０２号に同封しておりました「近畿偕行会（00900-6-29358）用「払込取扱票」にて、メール連絡会員の方は、近畿偕行会(00900-6-29358)宛に、振込みの程、宜しくお願い致します。

担当　加賀本

会員増勢のお願い

ご遺族・戦友が亡くなられて行く中、戦没英霊慰霊の灯を消してはなりません。国のため命を捧げた英霊に対する感謝を忘れ、祖国への誇りを持てない国民、その国は亡びると言います。

令和５年度末で、会員数は１００名を割りこむ見込みです。

「英霊に敬意を！日本に誇りを！」をモットーとする崇高な使命を有する近畿偕行会を潰してはなりません。何としても盛り上げねばなりません。

解決策は、一に、会員の増勢を図る他ありません。

◎帝国陸軍関係会員の皆様には、ご子弟、お孫さんを家族会員に！！

◎自衛隊ＯＢ会員の皆様には、同期生・後輩を正会員に！！子弟を家族会員に！！

◎本会の趣旨に共鳴する、身近にいる、志ある草莽の士を発掘し、賛助会員に！！ご協力を衷心よりお願い致します。情報を頂ければ、事務局で対応いたします。

担当　加賀本

報告事項

高野山昭和殉難者法務死追悼年次法要

令和５年４月２９日（土）１１時３０分から高野山奥の院「昭和殉難者法務死慰霊碑」前に於いて高野山真言宗管長・総本山金剛峰寺座主大僧正長谷部直道義猊下ご導師のもと、各寺院御導師の御出仕を頂き、年次法要を行いました。

英霊の鎮まれる昭和殉難者法務死慰霊碑

特に本年は、武漢ウィールス禍を乗り越えて、桜

咲き残り、新緑鮮やかな昭和の佳節の良き日、ご遺族・戦友、第３７普通科連隊長１等陸佐三浦滋殿・和歌山地方協力本部長１等陸佐栫憲記殿初め自衛隊関係者、志し熱き一般参加者の方々等多くのご参列を得て、盛大かつ厳粛に執り行うことが出来ました。
天候も法要間は薄日も射す日和となり、終了直後から降り始めた雨もご英霊の嬉し涙かと思われ、御霊の荒ぶるお心を少しはお慰めする事が出来たかと思料いたしました。
本会からは守屋香代子様（故守屋啓氏ご夫人）がご主人の志を継いで参加頂いたほか、加賀本、盛田、熊谷、西川、小林、岸岡・小山・井上の三女史が参加しました。
担当　加賀本・熊谷

令和５年度総会開催

本年度の総会は、新たな趣向で、参加しやすい土曜日の５月２０日、場所も来場しやすい「ＫＫＲ　ＨＯＴＥＬ　ＯＳＡＫＡ」に移しその最上階１4Fスカイバンケット「オリオン」で太閤殿下の夢の大阪城天守閣、帝国陸軍の確かな足跡の大阪第４師団司令部（現在は商業パビリオン）を見下ろしながらの実施となりました。
盛大に実施する事が出来したが、執行部の不手際等から、他の行事等との重複もあり、残念なが参加者は４３名に留まりました。
ご迷惑をおかけした事をお詫びいたします。
御来賓１５名は以下の方々でした。

元統合幕僚長	河野克俊　殿
中部方面総監代理行政副長陸将補	坂田裕樹　殿
中方地域連絡調整室長　２等陸佐	小林　豊　殿
参議院議員	片山　大介殿
前衆議院議員	大西宏幸　殿
前衆議院議員	中山泰秀　殿
日本人の心を伝える会会長	工藤　皇　殿
日本人の心を伝える会	池田　実　殿
日本郷友連盟大阪府郷友会会長	加藤啓大　殿
関西防衛を支える会会長代理	奥　久嗣　殿
特攻慰霊顕彰会理事	三浦時生　殿
国防を考えるカイ会長	高橋忠義　殿
関西水交会会長	宮崎行隆　殿
京都偕行会会長	酒井　健　殿
姫路偕行会会長	福永正之　殿

行事次第及び概要は以下の通りです。

１．総会
大先輩で最長老の陸士５９期余田和雄先輩のお元気な挨拶で開会し、事業報告・事業計画及び収支報告・監査報告・来年度予算の承認を得ました。

２．陸上自衛隊中部方面音楽隊演奏
７名のプロムナード編成でしたが、軍歌・戦時歌謡メドレー等の素晴らしい演奏と菊川２曹のテノールの歌声に聞き惚れました。
また、各軍学校校歌演奏では、河野元統合幕僚長以下来賓の方々も含め「久しぶりに歌ったよ」という方も多く、腹からの大合唱で老いの血を燃やしました。

久々の校歌等の大合唱（中方音楽隊提供）

３．記念講演
講師は、元統合幕僚長河野克俊提督閣下をお招きしました。演題は、「今後の日本の安全保障と進むべき方向」でした。
ロシアのウクライナ侵攻問題について、プーチンの「大ロシア復活願望」とゼレンスキーの「全国土奪回」という理念・信念の戦いとなってしまい、一般的な外交・戦略的思考による解決策は見つけにくく、長期戦にならざるを得ないと

の事、また、中共の台湾侵攻問題については、鄧小平からの施策により、中国人もビックリ！の予想外の発展をした中共を本人の意志如何にかかわらず主導する事となってしまった「習近平」、最早台湾に侵攻するほかほか手はなくなってしまったとも考えられ、近々か生起する恐れありと。これに対する我が国の対策は？　安全保障３文書決定で一歩前進はしたものの専守防衛と非核３原則の堅持、核戦略の欠如には大いに問題あり。

専守防衛については政治スローガンとしての主張はある意味有効と思われるが、現実の施策としては不可。非核３原則・核戦略については前提無しの大いなる議論により現実的な施策策定が必要等々、具体的かつ有意義なご示唆を頂き、今後我々が覚悟を新たに活動する資となる貴重な講演となりました。

とにかく志を同じくする皆さん！　頑張るしかありません！　頑張りましょう！！！

河野元統合幕僚長の講演状況

４．懇親会

眺めの良い最上階１4F（スカイバンケット「オリオン」）で開催、大阪城を眼下にする雄大な景色も魚に、ＫＫＲ自慢のコース料理と共に飲み放題の美酒も楽しみ歓談し、時間一杯、懇親の実を挙げました。

懇親会の一景

最後に、２世正会員久保田恵一殿（陸士５９期勲殿ご子息）による「万歳三唱」で締め、来年の再会を約して、無事終了しました。

担当　加賀本

会外行事参加報告・紹介案内

参加報告

陸上自衛隊伊丹駐屯地創立記念行事

４月１日（土）伊丹駐屯地創立７２周年記念行事が実施されました。

桜はまさに満開、久々に駐屯地の一般開放も実施され、武漢ウィールス禍以前の賑わい見せ、売店等で子供たちの嬌声も聞かれ何か嬉しい気持ちになりました。

当会から会長以下近隣在住者５名が参加しました。

担当　加賀本

同期の桜を歌う会

今年も４月１日（土）１３：００から満開の桜が咲き誇る大阪護国神社社殿横で「同期の桜を歌う会」が開催されました。

「今日、日本がこれまで復興、発展を遂げたのも、かつてこの歌と共に戦場に赴き、祖国のために青春をささげ、また多くの戦友があったおかげです。其の思いを込めて私たちが桜花の下に相集い、英霊と再会して、その御霊に心から感謝し、「同期の桜」を歌います」と、主催者側はその趣旨を掲げて参加を呼び掛け、それに応じ多くの声自慢、軍歌・懐メロファンが参加しました。

また、久しぶりに愛国女子「国本愛」嬢が、はるばる島根県から参加して呉れました

晴天に恵まれ、満開の桜、落花もある中、参加者一同、英霊に届けとばかりに、音程も何のその蛮声を張り上げて合唱していました。

英霊と共に大合唱

折から多くの花見客もあり、興味深げに聞き入っていました。特に若者、夫婦、子供連れ等も意外に多く、心強く感じました。

今年は当会から会長・事務局長・太田・岸岡女史の４名が参加しました。

担当　加賀本

陸上自衛隊第３師団創立６２年記念行事

陸上自衛隊第３師団創立６２周年・千僧駐屯地創設７２周年記念行事が、５月２１日、千僧駐屯地に於いて実施されました。

４年振りに旧来の形に戻り、駐屯地は一般開放され、好天にも恵まれ、開始前から入場者の長蛇の列が数百メートルにわたり続き、自衛隊人気の高まりを実感しました。入場者も１万８０００人を超えたとの事でした。

式典（観閲行進）・訓練展示が実施されましたが、新装備の１６式が導入され披露されましたが、戦車の姿が消えたのは一抹の寂しさを覚えました。

佐藤師団長の巡閲

その他各種イベントが実施され、大喜びする子供たちの大声が絶えず聞こえる一日でした。

担当　加賀本

大阪護国神社春季例大祭

大阪護国神社春季例大祭が、５月２０日に実施されましたが、不本意ながら当会総会と重なり、参加できませんでした。来年以降は重ならない様に致します。

担当　加賀本

関西地区海軍関係戦没者追悼式

関西水交会主催の関西地区海軍関係戦没者追悼式が５月２８日（日）大阪護国神社に於いて開催されました。

海上自衛隊呉地方総監伊藤　弘海将の防衛講話後、「海軍関係戦没者慰霊碑」前で厳粛に執り行われました。

慰霊献花風景

本会から加賀本会長が代表参加しました。

担当　加賀本

案内

今期はありません。

和歌山偕行会便り

本事務局便りが皆様のお手元に届く頃には、広島サミットは終了していることと思います。岸田総理は、ウクライナ戦争に鑑み「先進諸国は核による恫喝には屈しない。力による現状変更は断固許さない」と声高らかに声明を発信していることでしょう。しかし乍ら、国内外情勢には裏表の事情があり、米国に追随して突き進むのは、政治的・軍事的・経済的に国益に適うのか極めて疑問です。米国にしても、プーチンがウクライナに侵攻してからの施策は、ペトロダラー制やスイフトのアドバンテージを危うくし、かつ覇権国 No2 の中共と No３のロシアの関係を強化させるばかりで到底国益に適うとは言えません。広島サミットで情報発信すべきは、各国首脳を原爆資料館に展示されている「核使用に関するルーズベルトとチャーチルの覚書」の前に立たせて、「原爆投下や都市空襲」は戦争犯罪であり、当該覚書は「人種差別のジェノサイド」であることを明らかにして、「人種差別撤廃」を世界に向け情報発信すべきでした。

（前和歌山偕行会会長　奥野耕三）

編集後記

本年度、総会で先輩方のお元気な姿を拝見でき、懇親の実も上げられ、盛会裡に終われたのではないかとホッとしています。

そろそろ梅雨の時候となりますが、会員各位におかれましては、健康にご留意をされて、ご健勝でお過ごし下さい。

参加頂けなかった皆様に、本年度総会の会場の「ＫＫＲ　ＨＯＴＥＬ　ＯＳＡＫＡ」その最上階１4F スカイバンケット「オリオン」からの眺望をお届けします。

太閤殿下の夢の大阪城天守閣、右下に帝国陸軍の確かな足跡の大阪第４師団司令部（現在は商業パビリオン）を見下ろせる素晴らしい眺望でした。来年度も同所で実施します。参加をお待ちしております。（加賀本）

近　畿　偕　行　会

会　長　加賀本 昭雄

編集責任者　熊谷　勉

〒651-1513 神戸市鹿の子台北町 3-1-4-201

Tel & Fax:078-952-3063

編集委員　加賀本　昭雄

〒664-0012 伊丹市緑ヶ丘 2-97

Tel:072-785-8954